

患者の皆様、ご家族の皆様へ

2025年12月1日

麻酔・疼痛・緩和医療科/呼吸器内科

麻酔・疼痛・緩和医療科では腹部手術を受ける肺高血圧症合併患者の周術期合併症に関する探索的研究に関する研究を行っており、以下に示す方の診療情報等を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に情報を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

2013年4月1日～2025年10月30日の間に腹部手術をされた方

1. 研究課題名

「腹部手術を受ける肺高血圧症合併患者の周術期合併症に関する探索的研究」

2. 研究期間

2025年承認日～2028年3月31日

この研究は、千葉大学医学部附属病院観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

この研究では肺高血圧症と診断されている方が腹部の手術を受けたときに、どのような合併症が起きて、どのような治療を要したのかをカルテ記載や検査のデータを用いて調べる研究です。また手術を受ける方の身体の状態を観察するためにどのような装置を使っていたのか、装置の選択が合併症にどのような影響を与えたのかを調べる研究です。

4. 研究に用いる情報の種類

診療録に記載されている身長、体重、病歴、超音波検査・カテーテル検査・血液検査・6分間歩行試験検査・呼吸機能検査。手術記録、麻酔記録のデータ。

5. 研究組織（情報を利用する者の範囲）

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院

研究責任者：麻酔・疼痛・緩和医療科 助教 孫 慶淑

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、千葉大学医学部附属病院麻酔・疼痛・緩和医療科において厳重に管理します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

7. 研究に関する相談窓口について

研究に情報を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。
情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口

〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院（病院長：大鳥 精司）

麻酔・疼痛・緩和医療科 特任助教 盛 裕貴

043(222)7171 内線 6771